

目的

日本の海辺を春夏秋冬、通年活用し地域活性化に繋げるには、その地域において活動する有志組織が必要となります。その有志団体が体力不足で途中ダウント(継続不能)してしまう事例があることを踏まえて、その灯を絶やすことなく継続していくためにも、国内事例の紹介や今後の可能性を幅広く一般の方や、企業・団体にご理解いただくことを目的とし、海辺環境の向上に向けて啓発致します。

パネルディスカッション 13:00 ~ 14:30

テーマ 『21世紀のビーチ活用について。潤いのあるビーチとは。』

- (1)自分の身を守るために (防災、安全)
- (2)2020年に向けたビーチスポーツの姿(スポーツ振興)
- (3)ビーチスポーツと街づくり(ビーチスポーツの価値と産業化)
- (4)企業が支える海辺文化 (企業連携)

パネラー



愛媛県松山市出身。
1996年女子バレーボール代表としてアトランタ五輪出場
2000年女子ビーチバレー代表としてシドニー五輪4位入賞
結婚、出産を経て2008年北京五輪出場
現在、松山東雲短大女子バレー部コーチ就任。

東京都(東京都町田市)出身。
大学時代はライフセービング競技の花形種目アイアンマーンレスをメインに活躍する。
大学卒業と同時に、オーストラリアが主催するアイアンマーンレスのワールドシリーズ「ワールド・オーシャンズシリーズ」に日本代表として選出。日本人ライフセーバーとしては初めてのプロ契約を果たす。
2006年に「館山サーフクラブ」を立ち上げ、現在も水難救助の第一線に立ち、海岸の安全と環境を保全する活動を行っている。
2010年ライフセービング世界大会準優勝
2012年~現在 ライフセービングユース日本代表監督
本田谷スイミングアカデミー総合監修

東京都立川市出身。
領域はスポーツコーチングとベンチャービジネスマネジメント。
指導者・経営者としてVリーグ球団、社会人国際リーグ、セカンドキャリア支援事業の創業等、大学発事業を多数輩出。
現在はスポーツ産業を活性化する起業家の材育成プログラムの開発と実践に従事し、様々なビジネスモデル、キャリアモデルを研究している。

大阪府大阪市出身。
1984年カナダにて事業発足、その後、JR四国とコンサル契約後JR四国全空港ルクレメント高松の開業準備室広報、営業企画室を担当。2006年高速道路民営化に伴い、西日本高速道路SHD(NEXCO西日本)に転職し広報担当。2010年、夫の転勤と共に上京後、㈱プロントコーポレーション営業企画室広報G。現在は広報室室長。

愛媛県四国中央市出身。
1983年運輸省入省。
以来、秋田から沖縄まで全国各地で、港湾、海岸の整備、振興に携わる。
2013年からは国土交通省港湾局海岸・防災課長として、全国の海岸整備、みなとまちの防災、東日本大震災被災地の復興を担当している。

基調トークショー 14:40 ~ 16:00

乙武洋匡氏 × 朝日健太郎氏

テーマ 『青少年の育成に日本のビーチはふさわしい?』

教育現場で子ども達と向き合っている乙武氏による、青少年育成の場としてビーチは活用できるのか、またどのような活用に向いているか、など、現状の子ども達に必要であるかを探って頂く。また、万人に利用できる環境を求めている当協会の考え方について、ビーチバリアフリー化についてもご意見をいただけます。

乙武洋匡 (作家・東京都教育委員)

1976年東京都生まれ。
大学在学中に出版した『五体不満足』(講談社)がベストセラーに。
卒業後はスポーツライターとして活躍。その後、東京都新宿区教育委員会非常勤職員「子どもの生き方パートナー」、杉並区立杉並第四小学校教諭を歴任。
教員時代の経験をもとに書いた初の小説『だいじょうぶ3組』が映画化(2013年3月、東宝系で公開)。続編小説『ありがとう3組』刊行。「だから、僕は学校へ行く!」(講談社文庫)、「オトコとば。」(文藝春秋)、「オトタケ先生の3つの授業」(講談社)、「だからこそできること」(武田双雲氏との共著、主婦の友社)がある。
現在、都内で地域との結びつきを重視する「まちの保育園」の運営。
2013年2月東京都教育委員就任。

朝日健太郎 (NPO法人日本ビーチ文化振興協会理事長)

1975年熊本生まれ。
小学生で身長175cm、長身を活かし、中学校時よりバレーを始める。
1994年、鎮西高校時代に春高バレー準優勝。法政大学時代より全日本男子チームに選出。1998年、サントリーストームズ会社に入社。実業団リーグVリーグにて新人賞を受賞。2000年、全日本男子チーム。2002年、ビーチバレーに転向。2008年、北京オリンピック出場9位。2012年、ロンドンオリンピック出場19位。同年10月、現役引退。2013年、NPO法人日本ビーチ文化振興協会理事長就任、北海道釧路観光大使、観光庁スポーツ観光大使、くまもとくわくく親善大使、東京マラソンチャリティーチーフ・ファンドレイザー。現在は、講演、スポーツメンターなどを行う一方で、日本の海辺を春夏秋冬人が賑わい集える習慣「新たな海辺文化の創造」青少年の育成「はだし文化の啓発」を掲げ、全国で海辺活性化事業を展開し活動を行う。

氏名				電話番号 (自宅/勤務先/携帯を選択)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 携帯	—	—
会社名 (所属団体)				メールアドレス			
連絡先 住所	〒 —						
当日のご同伴者がいらっしゃいましたら お名前とご関係	お名前	ご関係		合計人数	名		
備考							